

2017年8月30日
東日本旅客鉄道株式会社
盛岡支社

八戸線新型気動車投入について

JR東日本では、安全・安定性を高め、お客さまに安心してご利用いただける鉄道づくりを推進し、輸送品質の向上を追求しています。

このたび、八戸線をご利用のお客さまに、より快適な車内空間をご提供するとともに、輸送品質をさらに向上させるため、今年度中に新型気動車キハE130系を営業投入することになりましたのでお知らせいたします。

今後も、安全・安定性、快適性を高め、サービス向上に努めてまいります。

新型気動車について

(1) 形式および投入両数

キハE130系500代

1両編成を6編成、2両編成を6編成の合計18両

(2) 営業運転開始時期

試験走行を経て、今年度中を予定しています。

(3) 運用区間

八戸線(八戸駅～久慈駅)

(4) 車両の特徴

- ① 空調は冷房・暖房を完備し、八戸線の冷房化率100%を実現します。
- ② 車イスを使用するお客さまが利用できる大型トイレを設置し、車内のバリアフリーを図ります。
- ③ ドアは片側3扉の両開き式とし、スムーズな乗降を可能としています。
- ④ 車内案内表示器、行先表示器を採用し、現在駅、行先駅をご案内します。
- ⑤ 環境対策として、排気中の窒素酸化物(NOx)、黒煙など粒子状物質(PM)を低減するエンジンを搭載します。



【車両外観(イメージ)】



【車内】



【ドア(両開き式)】



【車内案内表示器】

(5) 車両の諸元

キハ E130 系及びキハ 40 系列の概要

	キハ E130 系 500 代 	キハ 40 系列 
基本仕様	1両編成(キハ E130) 2両編成(キハ E131,132)	1両編成(キハ 40)
定員	1両編成:115名 2両編成:262名	1両編成:96名
車体寸法	19.5m(全長)×2.92m(全幅)×3.62m(全高) (ステンレス製拡幅車体)	21.3m(全長)×2.93m(全幅)×4.05m(全高) (鋼製拡幅車体)
ドア	片側3扉(半自動機能付き) 両開き式	片側2扉 片開き式
設計最高速度	100km/h※	95km/h※

※なお、八戸線を走行する際の最高運転速度は 85km/h です。